

# 令和6年度阿寒小・中学校グランドデザイン

## ■ 目指す子ども像

ふるさとへの誇りと愛着を持ち、未来に向かう阿寒の子

生まれ育ったふるさと阿寒のことを愛し、将来の社会で活躍する人になってほしいという願いは、地域みんなの願いである。小中9年間の中で、ふるさとを見つめ、ふるさとを学ぶ「ふるさと教育」の充実を図るなど、学校、家庭、地域のつながりを一層深め、和気あいあいとした雰囲気の中で「何ができるのか」考え、阿寒小・中学校の子ども達の未来を応援する。

### 地域・家庭の特性

- ・釧路市街の遠方に位置し、旧阿寒町本町として公共施設が多い。
- ・統廃合した小中学校の数も多く、児童生徒数は減少傾向にある。
- ・地域の学校教育に対する関心は高く、PTA活動のみならず学校行事へも協力的である。

### 保護者・教師の願い

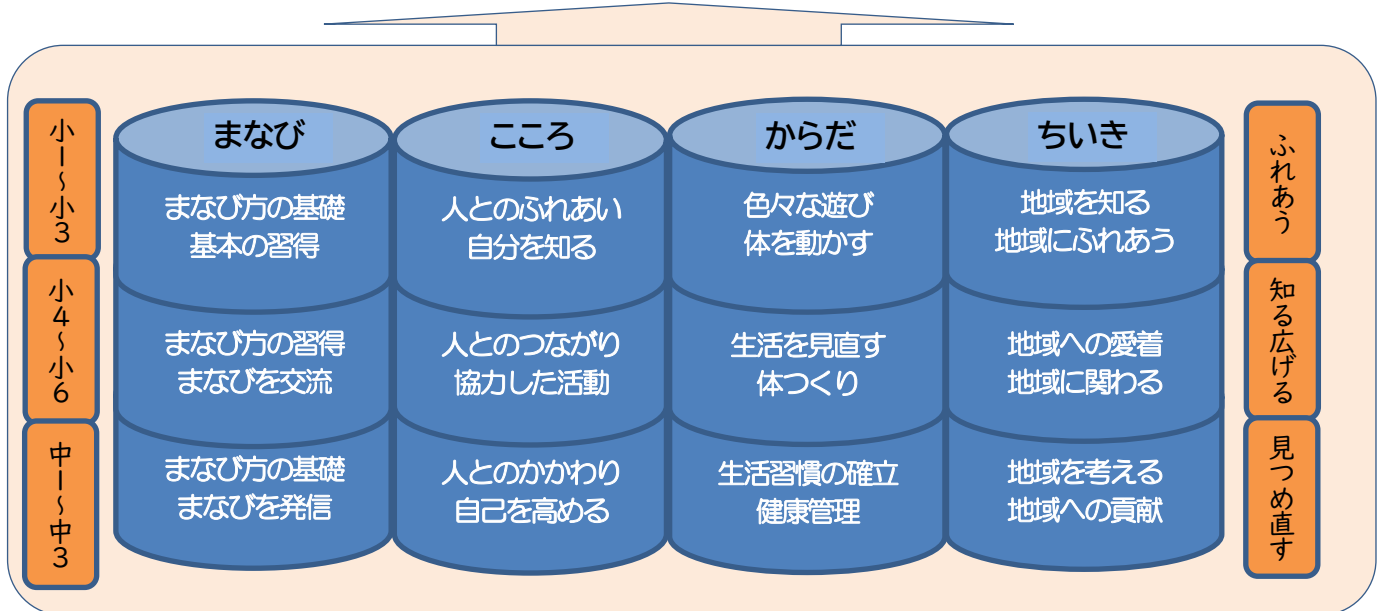
- ・地域的な資源が豊富であり、子供達の学びに生かすとともに、歴史を身につけて保険しい。
- ・多様な教育課題が増えている中子供の数も減っていることから、地域全体で育てて欲しい。

### 生徒の特性・実態

- ・阿寒の子は、明るく素直で、礼儀正しい。愛情を受けて育っているが、少人数の学校生活では、同じメンバーでメリハリがなく、馴れ合いになってしまう面がある。
- ・地域で遊ぶ子ども達の姿はなく、昔のように多くの人と知り合う機会が失われている。

## 学校課題

- ・主体的に自分を高める努力と、他者意識の向上を図ることで自己実現を目指す児童の育成
- ・自ら学びを見だし、仲間と協働して、改善と向上に取り組む生徒の育成



地域のなかで学び、つながり、主体的に行動できる子ども  
つながる・かかわる・やってみる・かんがえる・つくる・つたえる

